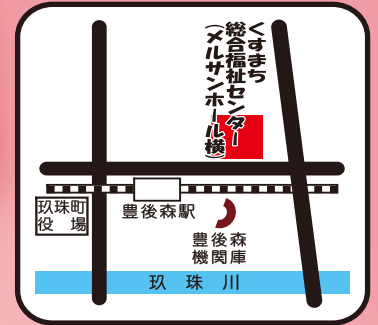


めるへん

社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

ありがとうございました！

吉田副知事からの熱いメッセージ



3月17日、玖珠町メルサンホールで開催した「令和5年度 小地域福祉活動計画合同報告会・地域づくり講演会」に、4地区コミュニティの役員、民生児童委員、町議会議員、役場職員、社協職員など60名が出席しました。

はじめに、4地区コミュニティ運営協議会から、それぞれ福祉活動の取り組みが報告され、後半は3月末退任発表直後の大分県副知事吉田一平氏（厚生労働省）から「我が事・丸ごとの地域づくり」と題して講演がありました。

社会情勢や生活環境の変化、単身世帯の増加などを踏まえ、今後は地域の支え合いが重要、住民自らが我が事ととらえ行動することなど、先進事例を交えて、教示いただきました。

出席者の多くが、副知事として最後となるメッセージに感銘し「待つのではなく、積極的に行動しよう」、「自分達ができることを一つずつやって行こう」という前向きな感想をいただきました。これからも「我が事・丸ごとの地域づくり」を一緒に進めましょう。

介護予防サポータースキルアップ講座

3月29日（金）サロンや週1体操支援で活躍をしている“介護予防サポーター”の皆様を対象にスキルアップ講座を開催しました。今回の講座は、管理栄養士の 高 優子氏から栄養についての講話と調理指導を受けました。“またくちにやさしいわ”を使った栄養のバランスチェックと、低栄養について復習、調理では電子レンジで柔らかくしたさつまいもに砂糖・バター・片栗粉・豆乳を加え、ラップに包んで再度電子レンジで加熱して「さつまいも餅」を約30分で作りました。その後は、電子レンジを使い乾麺を茹でる方法を学びました。

参加者から「さつまいも餅を早速サロンで作ってお茶飲みしてみよう！」「夏になったら素麺をレンジで茹でてみよう！」等の感想が聞かれました。

詳しいレシピや乾麺を茹でる方法は、お近くのサロンや週1体操の介護予防サポーターさんに聞いてみてくださいね♪



栄養講話で復習



さつまいも餅作成中



レンジの活用術を学ぶ

“たくさん笑って” 免疫力アップ

3月1日（水）、メルサンホールの「令和5年度ふれあい・いきいきサロン交流会」に、各サロンから49名の方々にご参加いただきました。

はじめに、玖珠郡医師会の石川さやみさんより、無料で受けられる出前講座のお知らせがあり、「いつから申し込みが出来ますか？」「みんなに話してから申し込みをしてみよう」と多くの方に興味を持たれていました。

また、いきいきサロン三日月の穴井幸子さん、若返サロンの続木繁敏さんからサロン活動の取り組み発表があり、参加者に新たな活動のヒントをいただきました。

後半ではヨガインストラクターの甲斐恭子さんの指導で、笑いヨガを体験しました。リラックス効果や免疫力の向上にストレス解消の効果も期待できそうで、心身共にリフレッシュができ、充実した交流会となりました。



出前講座の紹介



サロン活動取り組み発表（2事例）



笑いヨガ体験

地域福祉事業 事務所移転のお知らせ

本年4月からいきいきサロン、週1体操教室、介護予防サポーター、ボランティア、福祉教育を担当する地域福祉事業部門の事務所が、下記のとおり移転しました。

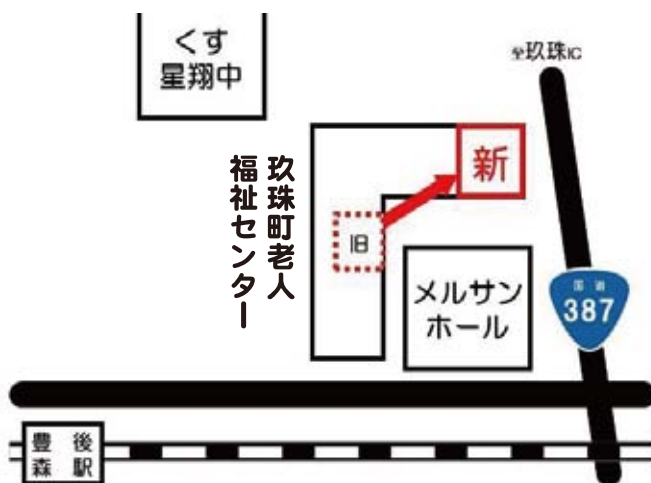
①シルバー人材センター前を
右に通ります



②包括支援センターの方へ進みます



③入り口はこちらです



今回のキラッと☆



今回ご紹介するのは、森地区の幸野美代子さん（100歳）です。介護サービスを受けることなく、自宅から畑までセニアカーを運転し、現役で畑仕事をしています。

健康の秘訣は、運動をすること、好き嫌いなく何でも食べること、朝は牛乳、夜は砂糖を少し加えたにがり酒を嗜んでいます。

趣味は、新聞や週刊誌を読み日記は70年間、欠かさずつけています。文字を書くことで漢字を忘れず、脳トレになっているそうです。

中でも「歌がしくんけん好いちよる。歌うのも、歌番組を見るのも好き。十八番は岸壁の母！」と素敵な笑顔で話されました。

息子さんや歌謡番組の一覧表を作ってくれたり、テレビにインターネットを繋いで、歌謡番組がいつでも見られるようにしてくれています。

また、白寿のお祝いの際は、お孫さんや曾孫さんリモートでお話することが出来ました。

息子さんや近所の方が良くなってくれるので、毎日楽しく過ごしています。

皆さんにお伝えしたい事は「くよくよせずのんびりする」ことです。

これからもお元気でお過ごしくたさい。

職員紹介

令和6年度も職員一同、力を合わせて地域福祉の向上に努め、住民の皆さんが安心して暮らしていくことのできる地域づくりを進めていきます。

地域福祉推進部

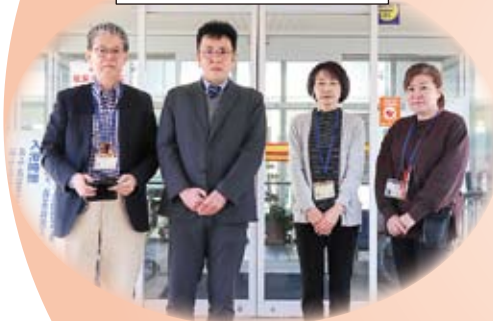


包括支援部

(地域包括支援センター)



管理部



介護保険部通所介護



中央 濱田会長
右側 穴本副会長
左側 江藤事務局長



介護保険部訪問介護



介護保険部居宅介護支援



新人職員紹介

○野上 貴子

(地域福祉推進部)

福祉相談支援員)



4月より地域福祉推進部に入職しました野上貴子と申します。

総合相談事業・福祉相談支援員として勤務いたします。経験は浅いですが、地域のみなさまが住み慣れた玖珠町で安心して生活ができるよう精一杯サポートさせていただきます。よろしくお願いたします。

【退職者】

○帆高眞智子

(地域福祉推進部主任)

○安藤 明美

(介護保険部訪問介護主任)

○衛藤 京子

(介護保険部通所介護副主任)

○春田 貴子

(管理部副主任)

○廣田 節代



(介護保険部通所介護看護師)

介護保険のお話 ④3



今回は介護保険施設について説明します。

介護保険施設とは、介護保険サービスを利用できる公的な入居施設で、「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」「介護老人保健施設」「介護医療院」の3種類があります。

施設の種類	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院
入居対象者	要介護3以上	要介護1以上	要介護1以上
施設の概要 	在宅生活が困難になった方が入居して介助を受けながら、生活します。終身利用が可能です。	一時的に入居して在宅復帰・在宅療養ができるようリハビリを行います。原則3ヶ月の利用で延長も可能です。	利用者に医療・介護・住居を提供します。本人の身体状況により重度と軽度に分かれています。
サービスの内容 	食事・入浴・排泄健康管理・緊急対応リハビリ・生活支援レクリエーション・看取り等を行います。	リハビリ・簡易的な医療ケアや介護サービス・日常生活の動作サポート・看取り等を行います。	重度の要介護者には医療・介護サービスを提供し、軽度の方は自立を支援します。

介護保険施設はそれぞれ特徴を持っていますので、その施設がどのような介護を目指すのか事前に確認してください。またサービスを使う際は、担当のケアマネージャーさんとよく相談して下さい。

「しゅーいち」元気アップ広場



今回ご紹介する「しゅーいち」は、「つくしの会」の皆さんです。毎週火曜日10時から森自治会館で活動しています。はじめにボランテアさんによる血圧測定や体調チェックを行い、

めじろん体操やラジオ体操、歌に合わせた体操、お口の体操等に取り組んでいます。少し休憩を入れ、ゲームやぬりえ・折り紙などのレクリエーションを行っています。その他にも自治会館の行事に参加し幅広い活動をしています。参加者からは「みんなに週に一回合えるのが楽しみ」と大変喜ばれています。会場まで来れる方であれば誰でも参加できますので、お気軽にお越しください。



玖珠町社協では「しゅーいち」についての事前説明会を随時行っていますので、お気軽にお問合せ下さい。

「しゅーいち」についてのお問合せ

玖珠町社会福祉協議会 ☎(72) 5513
玖珠町地域包括支援センター ☎(72) 7154



デイサービスだより

菜の花づくり



桜の花づくり



3月の行事「壁画づくり」と「バイキング料理」を紹介します。
春をテーマに、菜の花と桜の壁画を作りました。



春の芸術作品が完成!!



どれにしようかなあ～

バイキング…テーブルに並べられた料理から各自好きなものを取り分けます。みなさん、いろいろバランスよく選んで美味しく完食しました。

自分で選べるって楽しいよ。少し盛りすぎたかな？



美味しいよ



相談室

「成年後見制度」ご存じですか？



成年後見制度とは、知的障害・精神障害・認知症などによって、ひとりで決めることに不安や心配のある人がいろいろな契約や手続きをするときにお手伝いする制度です。

医療や福祉サービスの手続きや契約がむずかしくてわからない

成年後見人などがおてつだいします！

わかりやすく説明してくれたりあなたに代わって手続きや契約をしてくれます。

もの忘れが多くてお金をついつい使ってしまう

成年後見人などがおてつだいします！

お金の出し入れをいっしょに考えたり、保険料や税金の支払いを手伝ってくれたりします。

よくわからないまま いらぬものを買わされそうになる

成年後見人などがおてつだいします！

買うか買わないかいっしょに考えたりまちがって買ってしまったときは買わなかったことにしてくれたりします。

制度について詳しく聞きたい
手続きはどうするの？ など

お気軽にご相談ください！

玖珠町社会福祉協議会

玖珠町権利擁護支援センター

☎72-5001



愛の贈物

(令和6年2月1日
〜令和6年3月31日)

香典返し

十五駄1	生山 正博 様
内山 麻生 圭二 様	
帆足 森本 道子 様	
小麦川野 佐藤美知子 様	
専道 横山レイ子 様	
市ノ村 湯浅 寛 様	
専道 中山 誠吾 様	
戸刈 小川けい子 様	
学校区 平井寿一郎 様	
帆足本村 幸野 夢声 様	
池の原 瀧石 里恵 様	
二葉町 松葉 紀文 様	
鎗水 繁田 信吉 様	
元組下 麻生美恵子 様	
妙大寺 姫野 明彦 様	
早水 長野 輝好 様	
倉園 松尾 博文 様	
九日市下 穴井 富子 様	
匿名 2件	

寄付金

戸畑 北山田みかづき会 様
NOSAーおおいた 中西部支所女性部 「リベルテ」玖珠支部 様

物品寄付

匿名 1件

岩室温泉かたらいの湯 営業時間変更

5月1日〜9月30日 平日 午後1時〜午後7時
土日 午前9時〜午後7時

入館料 (入浴料含む)

- ・町内小学生、65歳以上… 110円
- ・町内13歳以上65歳未満… 220円
- ・町外65歳以上… 160円
- ・町外13歳以上65歳未満… 270円

休館日
・月曜日
(祝日の場合は、翌日)

一期一会

「地域づくりは福祉の力」

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 濱田 淳

大分県警のメール配信アプリ「まもめーる」には、ひと月に数十件に及ぶ着信がある。その中の「行方不明情報」を見る度、地域の手カラに感銘を受ける。これは、私が知人から聞いた実例である。

■おじいさんが昼間一人で外に出かけた。近所の方が心配して声をかけた。「おじいさん、どこに行くん？」と聞くと、少し間があつて「わからん」と返してきた。近所の方はゆっくり話をしながら、おじいさんを自宅におくつたそうです。

■おばあさんが家を出て夕刻になつても帰つてこない。心配した家族が警察に搜索願を出し、周辺を探した。すると2時間後、隣の家でお茶をよばれ談話していたところを発見。家族は丁寧に敬礼を言うと、隣の方は何事もなかったように「またおいで」と話したそうです。

どちらも大事に至らず、普段の良き近所付き合いがあつてこそ、と心が温まった。

3月17日、厚生労働省に戻ることになつた大分県の吉田副知事から玖珠町に向けて、メールが贈られた。「人口減少は進み、地方は益々大変になる。我が事・丸ごとの玖珠町らしい地域づくりを進めてほしい。コミュニティを中心に「みんなが集まる楽しい祭“や”花や野菜を作つて届ける取り組み“、いざという時のための避難訓練“など、大いに期待する」と。

「ふ」ふだんの「く」くらしの「し」しあわせづくりは、ご近所から始まり、「地域づくり」の根底には、地域を愛する「福祉の力」があることを確信した。

5月・6月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
4 / 28	29 (昭和の日)	30 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	5 / 1 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	2 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	3 (憲法記念日) ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	4 (みどりの日)
5 (こどもの日)	6 (振替休日)	7 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	8 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	9 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	10 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	11
12	13 ■老人福祉センター 休館日	14 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	15 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	16 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	17 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	18
19	20 ■老人福祉センター 休館日	21 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	22 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	23 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	24 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	25
26	27 ■老人福祉センター 休館日	28 ■無料障害者年金 相談 (要予約) ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	29 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	30 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	31 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	6 / 1
2	3 ■老人福祉センター 休館日	4 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	5 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	6 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	7 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	8
9	10 ■老人福祉センター 休館日	11 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	12 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	13 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	14 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	15
16	17 ■老人福祉センター 休館日	18 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	19 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 ■無料法律相談 (要予約) (ともに老人福祉センター)	20 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	21 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	22
23	24 ■老人福祉センター 休館日	25 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	26 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	27 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	28 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	29
30	7 / 1 ■老人福祉センター 休館日	2 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	3 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	4 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	5 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元氣教室 (老人福祉センター)	6

編集後記



5月から連想される言葉の第1位は「ゴールデンウィーク」・・・今年のは土日と重なり4連休の所が多いのではないのでしょうか。昨年の電話祭で、ジャンボこいのぼりが伐株山をバックに泳いでいた雄大な景色が思い出されます。今年もよいお天気でありませうように。地球規模の気候変動に歯止めがかからず、季節外れの猛暑や突然の雷雨など、予測を超えることばかりですが、先読みして備えておきたいものです。能登半島や沖縄でも地震が起き、南海トラフが増々警戒されます。恐れればかりでは先に進めませんので、出来る対策をしながら人生を楽しみましょう。

さて、「ゴールデンウィークは何をしようかな。いずれにしても、子どもたちの健やかな成長を願い、平和な日常があくれることを祈るばかりです。

(一)